

平成22年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

1 目 観光費

観光政策課（内線：7310）→事業実施：国際観光推進課
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
東アジア地域観光交流促進事業	10,440	12,323	△1,883				10,440	
トータルコスト	22,542千円（前年度24,751千円）〔正職員：1.5人〕							
主な業務内容	補助金・負担金交付業務、各種会議・観光展への参加、関係機関等との連絡調整							
工程表の政策目標（指標）	米子ソウル国際定期便、DBS国際貨客船、国際チャーター便等を活用して外国人観光客の誘致を促進する							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

東アジア地域の共同繁栄と各地域間の緊密な交流を進めるため、各地域間の国際観光交流の促進を目的とした東アジア地方政府観光フォーラム（EATOF）へ参加する。

（参加地域：12カ国12地域）

鳥取県（日本）、江原道（韓国）、吉林省（中国）、中央県（モンゴル）沿海地方（ロシア）、ジョグジャカルタ特別州（インドネシア）、セブ州（フィリピン）、サラワク州（マレーシア）、チェンマイ県（タイ）、クアンニン省（ベトナム）、ルアンパバン県（ラオス）、シェムリアップ州（カンボジア）

2 主な事業内容

（単位：千円）

区 分	予算額	内 容
東アジア地方政府観光フォーラム（EATOF）	2,033	第10回本会議（EATOF2010）及び実務者会議への参加 1. 目的 参加地域間の相互理解と連携を深め、世界各地からの観光客誘致を進める 2. 参集者 東アジア12地域の知事・観光業界・大学等の産官学関係者約50名 3. 会議の概要 <本会議> ○開催地：ベトナム・クアンニン省 ○時 期：平成22年9月予定 <実務者会議> ○開催地：ベトナム・クアンニン省（2回開催予定） ○内 容：実務担当者によるEATOFの諸課題等の検討
	1,200	EATOF恒久事務局運営負担金 ○恒久事務局への職員派遣 ・開設時期：平成20年1月22日 ・職員数：3名（内訳：江原道1名（事務局長）、鳥取県1名、専門職員1名（平成22年1月18日現在） ・目的：EATOF合意事項の実現（観光国際交流の推進等）
	350	東アジア地域航路活性化事業 EATOF2009で設置された「チャーター便及びクルーズ船協議会」の枠組みを活用した東アジア地域の観光交流促進のための韓国・江原道等とのタイアップ事業（航路及び観光PR等）
事務費	6,857	EATOF本会議、実務者会議への職員参加旅費、EATOF恒久事務局への職員派遣旅費等
合計	10,440	